

大谷大学 入学者受入れの方針

(文学部)

(2024年1月16日 制定)
最近改正 2025年3月11日

【文学部／教育目標（人物養成上の目的）〔学則第3条第2項〕】

文学部は、歴史の中で蓄積されてきた多様な文化的所産に学ぶことを通して、人間と世界に関わる根本的な問題を解明し、深く自己を洞察しつつ現代社会を主体的に生きることのできる人物の養成をめざす。

【文学部／入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー AP）と入学制度】

教育目標を達成するために、文学部で求めているのは、次のような人物である。

(AP1：知識・技能) 高等学校の教育課程で学ぶ、専門研究に必要なとなる基礎的知識をもつ。

(AP2：思考・判断・表現) 学習・研究対象を思索・考察し、自分の考えを的確に表現する。

(AP3：主体性・多様性・協働性) 自発的な関心から問題を見出し、他者と協働もしつつ課題の克服につとめる。

(AP4：関心・適性) 文献などの資料を読み込み、人間について深く考えようとする意欲をもつ。

入学制度	選考方法	(AP1)	(AP2)	(AP3)	(AP4)	各入学制度のねらい
		知識・技能	思考・判断・表現	主体性・多様性・協働性	関心・適性	
対応するDP		①・②	①・③	②・③	④・⑤	
総合型選抜入試 【総合型選抜】	エントリーシート		○	◎	◎	本学の教育理念をよく理解し、本学で学ぶことに強い意欲をもった多様な学生を、学科の求める人物像との適合性を重視して広く受け入れる。（エントリーシート、小論文またはレポート、学科ワーク（講義・グループワーク）（該当がある場合のみ））、面接等による試験。）
	小論文またはレポート	○	◎			
	学科ワーク （講義・グループワーク）		○	◎	◎	
	面接		○	◎	◎	
公募制推薦入試 【学校推薦型選抜】 （小論文型） （基礎能力試験型）	高等学校における 学習成績の状況	○	○	○		高等学校までの学びにおいて基礎学力を身につけた学生を、出身学校長の推薦に基づいて広く受け入れる。（出身学校における成績と選考試験との総合評価。選考試験＝小論文型：小論文による試験。基礎能力試験型：マークシート方式の教科試験（資格・検定試験の結果の充当を含む）。）
	小論文	○	◎			
	基礎能力試験	◎	○			
指定校制推薦入学制度 【学校推薦型選抜】	高等学校における 学習成績の状況	○	○	○		本学の教育理念をよく理解し、内発的な関心から思索しようとする個性豊かな学生を、本学から依頼した高等学校または中等教育学校の学校長の推薦に基づいて受け入れる。
	面接		○	◎	◎	
一般入試 〔第1期〕〔第2期〕 【一般選抜】	教科	◎	○			高等学校で履修する科目について、高等学校卒業相当の知識をもつ学生を広く受け入れる。（一般入試〔第1期〕〔第2期〕：マークシート方式の教科試験。一般入試〔大学入学共通テスト利用入試〕：大学入試センターの大学入学共通テストを利用したマークシート方式の教科試験。）
一般入試 〔大学入学共通テスト利用入試〕 【一般選抜】	教科					

◎：特に対応している ○：対応している